



<p>3.組成、成分情報 物質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化学名又は一般名 別名</li> <li>・ 化学式</li> <li>・ 官報公示整理番号 (化審法・安衛法)</li> <li>・ CAS番号</li> <li>・ 分類に寄与する不純物及び安定 化添加物</li> <li>・ 濃度または濃度範囲</li> </ul>	<p>水酸化アルミニウム (Aluminum hydroxide)</p> <p><math>Al(OH)_3</math></p> <p>(1) -17</p> <p>21645-51-2</p> <p>情報なし</p> <p>99.99% 以上</p>
<p>4.応急措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸入した場合</li> <li>・ 皮膚に付着した場合</li> <li>・ 眼に入った場合</li> <li>・ 飲み込んだ場合</li> <li>・ 予想される急性症状および遅延 性症状</li> <li>・ 医師に対する特別注意事項</li> </ul>	<p>新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。</p> <p>皮膚を速やかに洗浄すること。</p> <p>清浄な水で洗浄する。必要があれば眼科医の手当てを受ける</p> <p>速やかに口をすすぎ、直ちに医師に連絡すること。</p> <p>眼、上気道の刺激、眼の発赤、咳</p> <p>情報なし</p>
<p>5.火災時の処置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消火剤</li> <li>・ 使ってはならない消火剤</li> <li>・ 特有の危険有害性</li> </ul>	<p>本物質は不燃性。周辺の火災に適応した消火剤を使用する。</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p>

<p>6.漏出時の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人体に対する注意事項</li> <li>・ 環境に対する注意事項</li> <li>・ 封じ込め及び浄化方法と機材</li> </ul>	<p>こぼれた場合は、発塵のないように回収する          作業者は適切な保護具（防塵マスク）を着用</p> <p>特に無し</p> <p>漏洩物を掃き集めて密閉できる容器に回収し、後で廃棄処理する。</p>
<p>7.取り扱い及び保管上の注意</p> <p>取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取扱い予防措置</li> <li>・ 保管</li> </ul>	<p>なるべく粉塵の発生、拡散を避ける          必要により、局所排気装置を設置</p> <p>密閉し、保管する。</p>
<p>8.暴露防止及び保護措置</p> <p>管理濃度</p> <p>許容濃度</p> <p>設備対策</p> <p>保護具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼吸器の保護具</li> <li>・ 手の保護具</li> <li>・ 眼の保護具</li> <li>・ 皮膚及び身体の保護具</li> </ul>	<p>設定されていない</p> <p>吸入性粉塵 0.5m g / m<sup>3</sup>、総粉塵 2m g / m<sup>3</sup>（日本産業衛生学会）          ACGIH：(TLV-TWA)：10m g / m<sup>3</sup>（アスベスト不含、結晶性シリカ 1%未満の微粒子）</p> <p>必要により、局所排気装置を設置する。</p> <p>防じんマスクを使用する。          適切な保護手袋を着用          必要に応じて保護眼鏡着用          保護衣、安全靴等の保護具を着用する。</p>
<p>9.物理的及び化学的性質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外観等</li> <li>・ 臭い</li> <li>・ 引火点、自然発火温度</li> <li>・ pH</li> <li>・ 粒度</li> </ul>	<p>白色粉末          無臭          不燃性          データなし          1.5 μm</p>
<p>10.安定性及び反応性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安定性</li> <li>・ 危険有害反応性可能性</li> <li>・ 避けるべき条件</li> <li>・ 混触危険物質</li> <li>・ 危険有害性のある分解性生物</li> </ul>	<p>安定である。          なし          粉塵の発生、拡散          なし          なし</p>

<p>11.有害性情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急性毒性</li> <li>・皮膚腐食性／刺激性</li> <li>・眼に対する重篤な損傷／刺激性</li> <li>・呼吸器感作性又は皮膚感作性</li> <li>・生殖細胞変異原性</li> <li>・発がん性</li> <li>・生殖毒性</li> <li>・特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）</li> <li>・特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）</li> <li>・吸引性呼吸器有害性</li> </ul>	<p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>呼吸器への刺激のおそれ（データなしのため分類できない）</p>
<p>12.環境影響情報</p>	<p>データなし</p>
<p>13.廃棄上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残余廃棄物</li>   <li>・汚染容器及び包装</li> </ul>	<p>廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う危険物廃棄処理地に埋め立てる</p> <p>洗浄してリサイクルまたは地方自治体の基準に従って処分</p>
<p>14.輸送上の注意</p> <p>特別の安全対策</p>	<p>輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、発塵のないように取り扱うこと。</p>
<p>15.適用法令</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生法</li> </ul>	<p>該当なし</p>
<p>16.その他の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引用文献</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 許容濃度の勧告</li> <li>2) 日本産業衛生学会</li> <li>3) 国際化学物質カード</li> </ol>